

市長公室 平成27年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

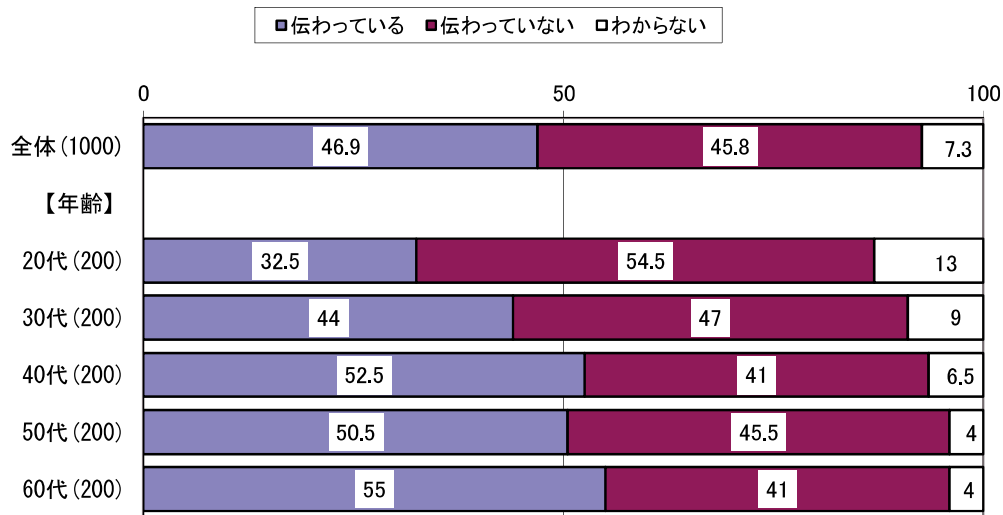
市長・副市長のトップマネジメントを、スケジュール管理の効率化や意思決定の最適化により補佐します。

市民意識が成熟し、市民の行政ニーズが複雑・多様化する中、情報発信・受信による市民との良好な関係づくりが、重要性を増しており、施策に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得ることは、施策展開の円滑化と効率化のために不可欠となっています。

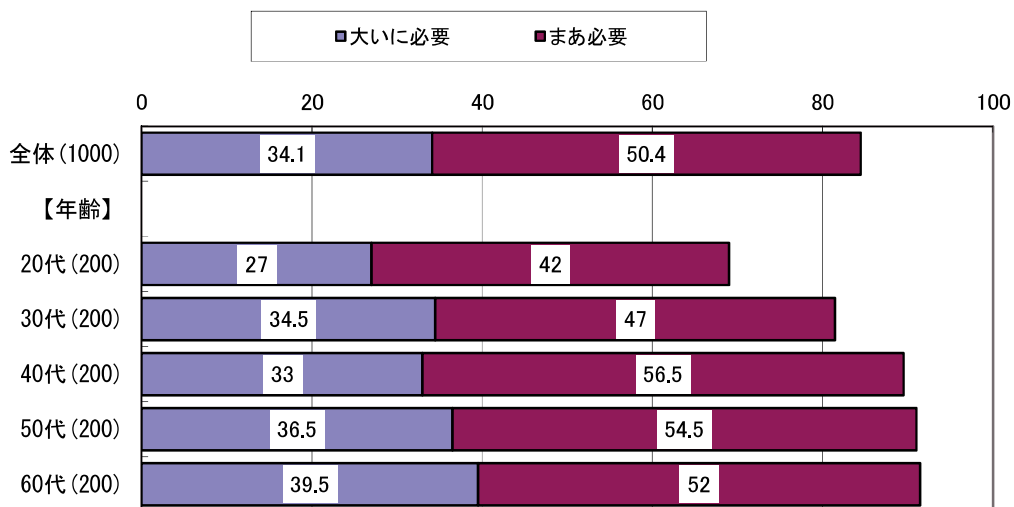
また、市に寄せられる市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、市民の声の反映結果を分かりやすく市民に伝えることが求められています。

(1) 市民は、より多くの情報提供を期待し、効果的な媒体を求めています。

[市役所からの情報伝達度](%) 全体1000s



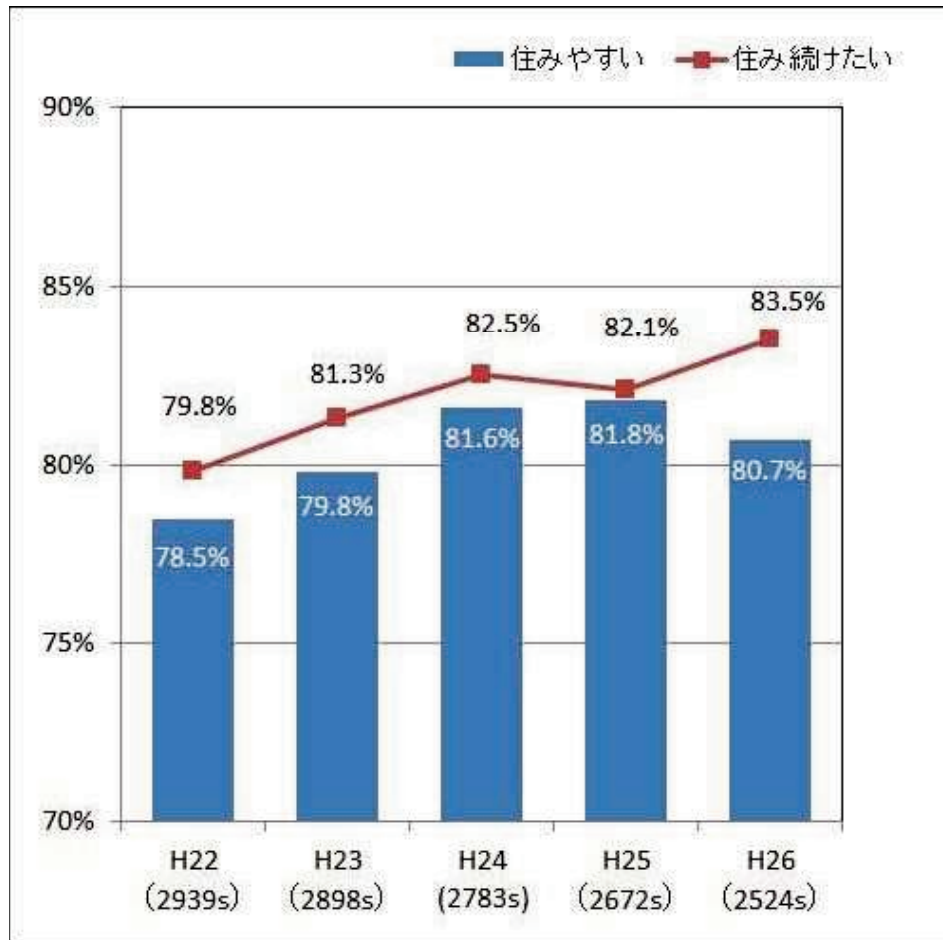
[伝わりやすい広報の必要性](%) 全体1000s



* いずれも平成27年2月実施「インターネット市民意識調査」(さいたま市民1000s)。

- (2) 「市民から見たさいたま市の住みやすさ」と「市民の定住意向」は、いずれも全体の8割以上と、高い水準で推移しています。今後、さらに住みやすさと定住意向を高めていくために、市民がよりしあわせを実感できるまちづくりを推進していく必要があります。

[住みやすさと定住意向の推移]



* 平成22～26年実施「さいたま市民意識調査」(さいたま市民が対象)。

- (3) わたしの提案をはじめ様々な機会を通じ、市民の声が寄せられています。

平成25年度に寄せられた市民の声

事業名	件数
わたしの提案	1,384件
陳情・要望等	317件
コールセンター	237,928件
タウンミーティング	301件
合計	239,930件

2. 基本方針・区分別主要事業

- ・市長・副市長のトップマネジメントを補佐します。
- ・情報発信を効率的・効果的に行い、市の施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得るとともに、さいたま市の魅力を発信し、市内外にアピールしていきます。
- ・市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、反映結果を分かりやすく市民に伝えていきます。

(1) 市長・副市長の日程調整等秘書業務を行います。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	27年度	26年度	説明
1		秘書事務事業 〔秘書課〕	11,718 (11,718)	11,988 (11,988)	市長・副市長のトップマネジメントをサポートし、随行業務・日程管理等を効率的に実施
2		表彰事業 〔秘書課〕	3,795 (3,795)	3,738 (3,738)	市政の振興発展に尽力いただき、顕著な功績のあった方々を表彰
3		市長交際費 〔秘書課〕	3,000 (3,000)	3,000 (3,000)	市長が市を代表して外部との交渉を行うための経費

(2) 多様な情報発信媒体を活用します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	27年度	26年度	説明
4	行	市報さいたまの発行 〔広報課〕	179,478 (161,520)	153,463 (143,164)	市の施策や行事等の市政情報を掲載する広報紙を編集し、毎月1日に発行して、全世帯に配布
5		公式ホームページの運用 〔広報課〕	12,757 (5,565)	11,732 (4,676)	ホームページで市政情報や市の魅力等を発信
6		テレビ広報番組の制作 〔広報課〕	33,330 (33,330)	34,242 (34,242)	テレビ広報番組「のびのびシティさいたま市」等を制作し、テレビ埼玉で放送するとともに、過去放送分をインターネットで映像配信
7		情報発信の活性化 〔広報課〕	1,275 (1,275)	1,275 (1,275)	情報発信アドバイザー（非常勤職員）を設置し、広報に関する助言・指導等を各所管に行うことで情報発信を活性化
8		定例記者会見 〔広報課〕	5,955 (5,955)	4,758 (4,758)	市長の定例記者会見をインターネットで動画配信

[区分] 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画後期基本計画実施計画事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業
成…成長戦略事業 行…行財政改革推進プラン2013事業

(3) 市民の声の市政への反映を進めます。

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No	区分	事業名	27年度	26年度	説明
9	拡行	討議型タウンミーティングの開催 〔広聴課〕	710 (710)	501 (501)	市民と市長が直接対話する機会として、討議形式によるタウンミーティングを開催 参加者は公募に加え、新たに無作為抽出の手法により募集
10	拡行	インターネット市民意識調査 〔広聴課〕	2,869 (2,869)	1,726 (1,726)	タイムリーな事柄について市民の満足度や要望を調査し施策推進の指標として活用
11	行	市民の声データベースの運用 〔広聴課〕	22,714 (22,714)	30,694 (30,694)	市民の声を集約して市政への反映を図るためのデータベースの運用
12		コールセンター運営業務 〔広聴課〕	78,427 (78,427)	76,635 (76,635)	本庁及び各区の代表電話とコールセンターを順次統合し、電話問合せ窓口の一本化を図る コールセンター運営業務

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト削減額
広報課	危機管理広報研修の見直し	広報推進責任者会議等の活用により事業内容は継続することとし、外部講師に係る報償費を削減する。	△ 648
広報課	出前講座の周知方法の見直し	市報さいたま、市ホームページ、Facebookなどの広報媒体を活用した周知を行うことで、消耗品費、印刷製本費を縮小する。	△ 220

[区分] 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画後期基本計画実施計画事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業
成…成長戦略事業 行…行財政改革推進プラン2013事業